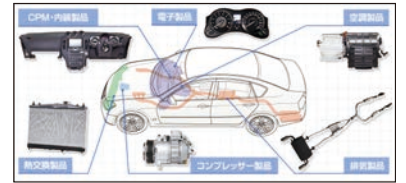


カルソニックカンセイ株式会社 様



<カルソニックカンセイについて>

国内外の多くの自動車メーカーに製品を提供。グローバルな総合自動車部品メーカーとして、自動車を作る上で不可欠な多種多様な部品の設計・開発から製造・販売までを手がけるカルソニックカンセイ株式会社(以下、カルソニックカンセイ)。空調・電子・電装、内装、熱交換、排気、電気自動車用製品等、幅広い領域の部品を取り扱っている。資本金 414.56 億円、連結 18,818 名 単独 3,615 名(2013 年 3 月 31 日現在)。



※カルソニックカンセイ株式会社ホームページより転載

「図面管理システムの標準ビューアとして、3,000 名で 10 年以上、Brava を活用しています」

下段右端：グローバルテクノロジー本部 デジタル化推進グループ 主担 武 幸信氏、下段左端：荒木 翔太郎氏、下段左から 2 番目：佐竹 義史氏、上段左から 2 番目：北村 彰吾氏、下段右から 3 番目：小野 正美氏、上段右から 2 番目：同部 リソース マネジメントグループ 山元 由美子氏、下段右から 2 番目：蓮見 裕義氏、上段左から 3 番目：シーケーエンジニアリング 株式会社 業務革新チーム EL 古瀬 直之氏

上段左端：弊社執行役員 川喜田、上段右端：シニアエンジニア 大貫

総合自動車部品メーカーとしてグローバルにビジネスを展開するカルソニックカンセイ株式会社。同社では、図面管理システムの標準ビューアとして、10 年間「Brava Desktop」を利用しています。

もくじ

1. 3,000 人が利用する図面管理システムのビューアとして Brava を採用
2. Brava と気付かずに Windows 標準ビューアのように使用しています
3. 約 10 年間、トラブルがなく、ユーザーから操作に関する問い合わせもありません
4. 図面比較チェックを、Brava で正確に短時間でやりたい
5. 100 万点以上の TIFF 図面を、よりセキュアに海外拠点と共有していきたい

3,000 人が利用する 図面管理システムのビューアとして Brava を採用

— Brava を導入した経緯について教えてください。

当社では 2002 年から、全社的に PDM (Product Data Management) を展開し、閲覧用の図面は TIFF データで統一することにしました。その際、ビューアは Windows に標準で搭載されているものを利用していました。



“10 年前、PDM を展開したときから Brava を使い続けています(古瀬氏)”

しかし、当社の製品には、車のコックピットモジュールの主要構成部品であるインストルメントパネルのように、大きなサイズの製品が数多くありました。そのため、大判・長尺の TIFF 図面

を閲覧しようとする、サイズが大きすぎて表示できなかったり、拡大や縮小などの動作がスムーズに動かなかったため、業務では使い物になりませんでした。

3,000 人の作業員が TIFF 図面の閲覧をしているため、もっと効率よくデータ閲覧できるビューア製品がないか探したところ、Brava に巡り会いました。

— Brava を選んだ理由を教えてください。

理由は次の 2 つです。

<理由 1：操作感が優れ、表示速度が軽快>

大判・長尺の TIFF 図面でも瞬時に開くことができ、拡大や縮小もスムーズに表示することができたからです。Windows 標準ビューアを使用していた時には、開くことができなかったファイルもすぐに開くことができ、また開くのに時間がかかっていたデータも素早く開くことができるようになりました。それにより、作業効率が向上し、閲覧、操作する際の動作待ちストレスを減らせることができると考えました。

<理由 2：機能とコストのバランスの良さ>

価格と機能のバランスが適当でした。当社の業務では「見る」という機能の部分が迅速かつ確実にできれば充分でした。Windows 標準ビューア



“図面データ 100 万点以上が TIFF データで保管・管理されており、Brava を使って閲覧しています(武氏)”

ではサクサクと見ることができず、他製品だと多機能すぎるため、その分コストがかかってしまいます。Brava であれば機能と対応フォーマットによって細かい価格設定が設けられているため、必要な機能に絞ってコストを抑えることが可能でした。

Brava と気付かずに Windows 標準ビューアのように使用しています

— Brava をどのように使用していますか？

TIFF 図面の閲覧ソフトとして使用しています。TIFF 図面を見るときは、特定の箇所を拡大したり、図面全体を見たりする作業の繰り返しです。また、拡大したまま上下に動かすこともあります。以前使用していた Windows 標準ビューアでは、表示に時間がかかり、スムーズに動かすことが出来ませんでした。Brava 導入後は大判・長尺の TIFF 図面でも、開くまでの時間が短縮され、表示後の拡大縮小などの動作スピードも高速になりました。この優れた操作性により、業務効率は格段に高まりました。

現在では、Brava があたかも Windows 標準ビューアのように、多くのユーザーが使用しています。また、特に制限はしていないため、一部のユー

ザーでは TIFF 以外のデータを閲覧する際にも、便利だからと Brava を使用しているケースもあります。

— どのような方が使用されていますか？

設計・開発部門のほか、生産部門や営業、保守部門など、全国の拠点で、現在、約3,000人が使用しています。PDMにはTIFF図面が100万点以上保存されており、TIFF図面を扱う社員にとっては、Bravaを業務で使用しないことは今では考えられません。

約10年間、トラブルがなく、ユーザーから操作に関する問い合わせもありません

— 導入後、Brava以外の製品の検討をしたことはありましたか？

Bravaにはとても満足しており、別製品の導入を検討したことは一度もありません。2003年から、かれこれ10年ほどBravaを使用していますが、現場から使い勝手に関して不満がでたことはありません。



“Bravaはシンプルなユーザーインターフェイスで直観的に操作できます(佐竹氏)”

— 具体的には、Bravaのどのような点を評価しているのでしょうか？

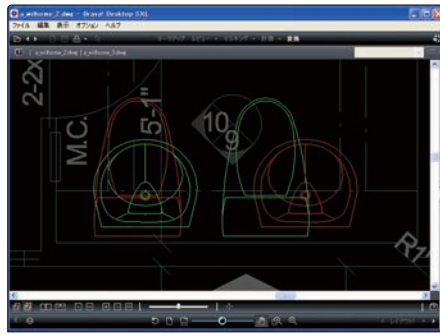
やはり、軽快かつスムーズに図面データを閲覧できる点をもっとも評価しています。サポートする側にとっては、Bravaを導入して10年が経ちますが、さまざまな環境が変わる中でも、トラブルなく安定的に動作していることをとても評価しています。

また、Bravaはユーザーインターフェイスや機能操作がシンプルなため、新規に使う場合でも直観的に操作することが可能です。特に使用方法に関する講習会の開催やマニュアルも用意していませんが、問い合わせを受けたことはありません。仮にわからないことがあってもすぐに周りの人から教えてもらえるからだだと分析しています。豊富な機能を搭載した製品だと、マニュアルを用意したり、問い合わせが増えてしまいがちですが、利用者が多い当社にとって、Bravaに関するユーザー側からの問い合わせがないのは非常に助かっています。

図面の比較チェックを、Bravaで正確に短時間で行いたい

— 今後の利用拡張予定などはありますか？

当社が導入しているBravaは、8モデルあるうちの閲覧専用のBravaです。これまではTIFF図面の閲覧用途のみで利用していましたが、図面の修正前後の違いが分かりにくい電子回路図面などを扱う部門からは、「修正前後の図面比較チェックを行いたい」という要望もあがってきています。そういった部門には「閲覧専用のBrava」ではなく、「図面比較機能も搭載されたBrava」を追加で導入することも検討しています。



変更箇所がハイライト表示されているサンプル画面



“図面比較機能も搭載されたBravaの追加導入も検討しております(小野氏)”

100万点以上のTIFF図面を、よりセキュアに海外拠点と共有していきたい

— 実際の運用方法について教えてください。

ユーザーが図面データを閲覧する際は、図面データをクライアント端末に保存してから、Bravaで表示・閲覧しています。

— 今後の展望について教えてください。

現在、日本国内の文書データの共有管理サーバーとして、SharePoint Onlineを利用しています。



“Brava for SharePointが、SharePoint Onlineに対応することを期待しています(山元氏)”

将来的には海外含む全拠点との共通基盤として、文書データをSharePoint Onlineで運用することを検討しております。その後、「図面データも文書データと同様にSharePoint Onlineで運用していく」という更なるステップ案も上がってきており、今のうちからSharePoint Onlineで図面データを共有するための具体的な検討も、しておかなければならないと、考えています。

特に、SharePoint Onlineで図面データを閲覧しようとする、必ず一度クライアント端末にデータが保存されてしまいます。グローバルで図面データを共有するとなると、国や地域の商習慣や情報に対する考え方に違いがあるため、図面データのセキュリティ対策がとても重要です。

先日、オーシャンブリッジさんより、既に国内で導入実績もある「オンプレミス版のSharePointに対応した『Brava for SharePoint』」のご紹介をいただきました。この『Brava for SharePoint』は、ドキュメントライブラリに登録されたデータを、ブラウザ上で高速かつ高精細に表示でき、原本データをクライアント端末にダウンロードすることなく利用できるため、当社のTIFF図面のセキュリティ対策にとっても合致しています。全拠点への図面データを共有するときまでには、SharePoint Onlineに対応したBravaがリリースされていることを期待しています。

— 最後に、オーシャンブリッジへメッセージをお願いします。

当社にとってBravaは、他に換えの効かない信頼のおける製品です。10年以上使用していて大きなトラブルがなく、安定的に稼働しているため、サポートする側にとっては余計な手間を必要とせず、とても助かっています。

今後、SharePoint Onlineで図面データを共有する際には、ぜひ相談に乗ってほしいです。また、Brava以外にも、当社の業務効率化や生産性向上に役立つような製品やソリューションがあれば、積極的に提案していただければと思います。

Bravaの体験版・お問い合わせはこちらから **Brava サイト** <https://www.bravaviewer.jp>



Brava国内総販売代理店

株式会社オーシャンブリッジ

〒107-0051 東京都港区元赤坂1-5-12 住友不動産元赤坂ビル7F

Web: <https://www.oceanbridge.jp/>

Email: sales@oceanbridge.jp

TEL: 03-6809-0967(営業部)

- BravaはOpenText Corp.の登録商標です。
- その他の社名または商品名等は、各社の登録商標または商標です。

ご購入に関するお問い合わせは